

計画の名称	1 埼玉県住宅・建築物安全ストック形成事業等整備計画		
計画の期間	平成22年度 ～ 平成27年度 (6年間)	交付対象	埼玉県、さいたま市、川越市、熊谷市、川口市、秩父市、所沢市、飯能市、加須市、本庄市、東松山市、春日部市、狭山市、羽生市、鴻巣市、深谷市、上尾市、草加市、越谷市、蕨市、入間市、朝霞市、志木市、和光市、新座市、桶川市、久喜市、北本市、八潮市、富士見市、三郷市、蓮田市、坂戸市、幸手市、日高市、吉川市、ふじみ野市、白岡市、伊奈町、三芳町、毛呂山町、越生町、滑川町、嵐山町、小川町、川島町、吉見町、鳩山町、ときがわ町、横瀬町、皆野町、長瀨町、美里町、神川町、上里町、寄居町、宮代町、杉戸町、松伏町
計画の目標	『住宅・建築物の耐震化、アスベスト対策や狭あい道路の拡幅を行うことにより、安全で安心できる住まい・まちづくりを実現する。』		

計画の成果目標 (定量的指標)	埼玉県内における耐震性が確保された住宅の割合 埼玉県内における耐震性が確保された特定建築物の割合 埼玉県内における狭あい道路の拡幅整備の割合		
定量的指標の定義及び算定式			

	定量的指標の現況値及び目標値			備考
	当初現況値 (H22末)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H27末)	
○住宅の耐震化率 住宅土地統計調査等の統計データや事業実施状況をもとに算出する。 (住宅の耐震化率) = (耐震性が確保された住宅数) / (全住宅数) (%)	74%	—	90%	
○特定建築物の耐震化率 事業実施状況をもとに算出する。 (特定建築物の耐震化率) = (耐震性が確保された特定建築物数) / (全特定建築物数) (%)	79%	—	90%	
○狭あい道路の拡幅整備率 H23～H27年度の間、狭あい道路拡幅整備事業を実施する事業主体が、幅員4m未満の狭あい道路を拡幅整備する割合 (狭あい道路の拡幅整備率) = (狭あい道路の拡幅整備延長) / (H27末時点で目標とする狭あい道路の拡幅整備延長15.193km) (%)	0%	—	100%	

拠点施設・重点地区	特になし		
-----------	------	--	--

全体事業費	合計 (A+B+C)	4,606百万円	A	4,594百万円	B		C	12百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.3%
-------	------------	----------	---	----------	---	--	---	-------	---------------------------	------

事後評価 (中間評価)

○事後評価 (中間評価) の実施体制、実施時期	
事後評価 (中間評価) の実施体制	事後評価 (中間評価) の実施時期
策定主体にて評価を実施し、その結果を都市整備部公共事業評価検討会議に報告し参考意見を聴取した。	平成28年9月 公表の方法 埼玉県都市整備部建築安全課のホームページ掲載

1. 交付対象事業の実施状況

交付対象事業																		
A 基幹事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接/間接	事業者	種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	事業進捗	備考
											H22	H23	H24	H25	H26, H27			
1-A-1	住宅	一般	埼玉県ほか55市町	直接/間接	埼玉県ほか55市町	—	—	住宅・建築物安全ストック形成事業	・耐震診断及び改修等 ・アスベスト含有調査及び除去等工事	埼玉県ほか55市町						2,774	○	
1-A1-2	住宅	一般	川越市	直接	川越市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・測量 ・拡幅整備延長 242m	川越市						21	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	熊谷市	直接	熊谷市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・測量、分筆登記 ・拡幅整備延長 2,026m	熊谷市						167	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	川口市	直接	川口市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・指定道路図策定	川口市						6	○	完了

1-A1-2	住宅	一般	加須市	直接	加須市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・用地取得、物件補償 ・拡幅整備延長 4,205m	加須市					251	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	本庄市	直接	本庄市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・物件補償 ・拡幅整備延長 870m	本庄市					60	△	一部未実施
1-A1-2	住宅	一般	東松山市	直接	東松山市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・測量、用地取得等 ・拡幅整備延長 1,420m	東松山市					131	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	深谷市	直接	深谷市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・拡幅整備延長 380m	深谷市					27	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	上尾市	直接	上尾市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・指定道路図策定	上尾市					6	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	蕨市	直接	蕨市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・測量、用地取得等 ・拡幅整備延長 434m	蕨市					30	△	一部未実施
1-A1-2	住宅	一般	入間市	直接	入間市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・用地取得・補償	入間市					22	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	桶川市	直接	桶川市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・測量 ・拡幅整備延長 77m	桶川市					17	△	一部未実施
1-A1-2	住宅	一般	坂戸市	直接	坂戸市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・測量、用地取得等 ・拡幅整備延長 3,753m	坂戸市					563	△	一部未実施
1-A1-2	住宅	一般	幸手市	直接	幸手市	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・用地取得	幸手市					21	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	伊奈町	直接	伊奈町	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・測量、用地取得等 ・拡幅整備延長 511m	伊奈町					42	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	越生町	直接	越生町	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・用地取得 ・拡幅整備延長 108m	越生町					11	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	滑川町	直接	滑川町	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・測量、用地取得等 ・拡幅整備延長 402m	滑川町					31	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	嵐山町	直接	嵐山町	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・測量、用地取得等 ・拡幅整備延長 459m	嵐山町					67	○	完了
1-A1-2	住宅	一般	皆野町	直接	皆野町	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・用地取得 ・拡幅整備延長 895m	皆野町					98	△	一部未実施
1-A1-2	住宅	一般	長瀬町	直接	長瀬町	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・測量、設計 ・拡幅整備延長 148m	長瀬町					25	△	一部未実施
1-A1-2	住宅	一般	神川町	直接	神川町	道路	—	狭あい道路整備等促進事業	・拡幅整備延長 172m	神川町					10	○	完了
小計（住宅・建築物安全ストック事業、狭あい道路等促進事業）															4,380		
合計															4,380		

B 関連社会資本整備事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	事業進捗	備考
										H22	H23	H24	H25	H26, H27			
合計																	

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考

C 効果促進事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	省略 工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名 地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	事業進捗	備考
										H22	H23	H24	H25	H26, H27			
1-C1-1	住宅	一般	皆野町	間接	個人	—	危険住宅除却事業	危険住宅の除却	皆野町						1	○	完了
1-C1-2	住宅	一般	熊谷市	直接	熊谷市	—	天井耐震改修等事業	天井の安全確保	熊谷市						11	○	完了
合計														12			

番号	一体的に実施することにより期待される効果														備考
1-C1-1	住宅・建築物安全ストック形成事業(1-A1-1)と一体的に危険住宅の除却を進めることにより、住宅の耐震化率の向上を図る。														
1-C1-2	住宅・建築物安全ストック形成事業(1-A1-1)と一体的に天井の耐震化を進める。														

※交付対象事業については、できるだけ個別路線ごとに記載すること。

2. 事業効果の発言状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発言状況		<ul style="list-style-type: none"> 住宅・建築物の耐震化、アスベスト対策については、「埼玉県住宅・建築物安全ストック形成事業等整備計画（防災・安全交付金）」に移行。(H24) 狭あい道路の拡幅整備を促進させたことにより、狭あい道路の解消による安全な住宅市街地の形成が図られた。 			
II 定量的指標の達成状況	指標 埼玉県内における狭あい道路の拡幅整備の割合	最終目標値	100%	目標値と実績値に差が出た要因	狭あい道路の拡幅整備延長16,102kmと概ね順調な事業進捗であった。
		最終実績値	100%		
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			
		最終目標値		目標値と実績値に差が出た要因	
		最終実績値			

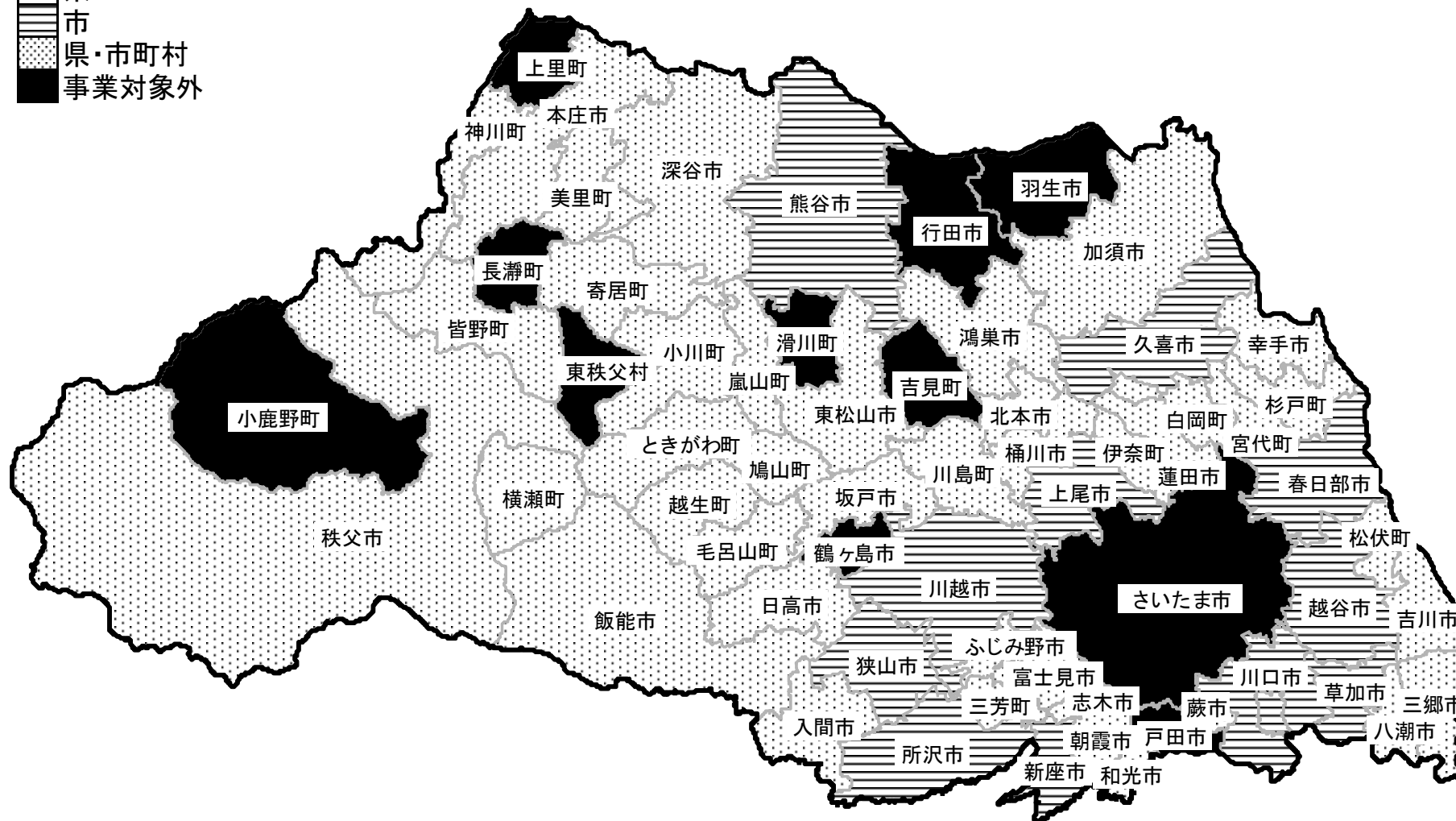
3. 特記事項 (今後の方針)
今後も狭あい道路整備を促進する。また、次期計画である「埼玉県狭あい道路整備計画」において安全な住宅市街地の形成を実現する。

(参考図面)

計画の名称	1 埼玉県住宅・建築物安全ストック形成事業等整備計画	交付対象	埼玉県ほか5 2市町
計画の期間	平成22年度 ～ 平成24年度 (3年間)		

埼玉県住宅・建築物安全ストック形成事業(耐震改修)事業区域

- 県
- ▨ 市
- ▩ 県・市町村
- 事業対象外



(参考図面)

計画の名称	1 埼玉県住宅・建築物安全ストック形成事業等整備計画	交付対象	埼玉県ほか3市
計画の期間	平成22年度～平成24年度(3年間)		

埼玉県住宅・建築物安全ストック形成事業(アスベスト改修)事業区域

